

第6回ウェリントン児童絵画展の開催

2022年11月7日、在ニュージーランド日本大使館の西岡公使は、第6回ウェリントン児童絵画展のオープニングに御招待を頂き、出席しました。ウェリントン博物館のテ・ウェケ・ルームの壁面に、児童たちが描いた色とりどりの絵画作品が数多く展示されています。この行事は、地元の日本人アーティストのウッドフォード・ロビンソン・リエこさん(金澤リエこさん)を始め、ウェリントン堺協会やウェリントン市役所、キャピタルE、ウェリントン博物館の皆様が一生懸命協力して実現されたものです。オープニングでは、トーリー・ファーノウ・ウェリントン市長やエクスペリエンス・ウェリントンのサラ・ラショウム・チーフ・エグゼキュティブ、その他来賓やスタッフの皆様ともお会いすることができました。

展示作品には、子供たちのすさまじい創造力が表されています。いずれの作品にも、幼い年頃ながら自分が大好きなものや大事にしているものが描かれ、物語性があり、その独自性や多様性が見られ素晴らしいです。作品の中には、ウェリントン市の姉妹都市である大阪府堺市から送られてきたものもあります。この展示会は、子供たちが自らの芸術的才能や表現力に対する自信をつける上で励みになるとともに、異文化の視点を養う上でも素晴らしい機会となっています。展示会は、11月20日まで開催されます。



左から、
西岡達史在ニュージーランド日本大使館公使、
レイワン・マクグレゴール・ウェリントン堺協会副会長、
トーリー・ファーノウ・ウェリントン市長、
ウッドフォード・ロビンソン・リエこさん(金澤リエこさん)(地元の日本人アーティスト)、
ロキシー・オール・ウェリントン堺協会会長



左から、
エクスペリエンス・ウェリントンのサラ・ラショウム・チーフ・エグゼキュティブ、
トーリー・ファーノウ・ウェリントン市長、
西岡達史在ニュージーランド日本大使館公使



